

採血について

点滴治療の前に、次の治療のための採血を行います。採血後は、血液から免疫細胞を分離し、3週間の培養期間に入ります。

点滴について

3週間培養した免疫細胞を、点滴により体内に戻します。一回の点滴時間は20～30分程度です。



6種類の細胞を活性化・増殖

(1,000～2,000万細胞で培養開始し、20～50億個へ増殖)

- 患者様によっては、一過性の軽度の発熱(37～38℃)がみられることがあります。
- 細胞の投与前に体調に異常や発熱などがある場合は、担当の医師に伝えて治療の可否についての指示を受けてください。
- 採血(30cc)は点滴前に行います。患者様の末梢血中の細胞が少ない場合などにより、60ml以上採血する場合もあります。
- 治療を2週間おきに行いたい場合など、治療スケジュールにつきましては担当医にご相談ください。
- 培養には患者様の血漿を用いますが、抗がん剤の影響などにより、ご自身の血漿が使えない場合があります。その場合は、ご家族の方から採血して得られた血漿を用いて培養を行う必要があります。予めご了承ください。(ご家族の血漿を用いても、培養には何ら影響ありません。)